

# 仕様書

## 1. 件名

生体分子間相互作用解析システム Octet R2 System

## 2. 必要条件

生体分子間相互作用解析システムとは、標識を使わずにリアルタイムに生体分子の相互作用をモニタリングするシステムである。解離定数だけではなく、経時的な変化と結合速度定数、解離速度定数の取得が可能で、生体反応の速度論的データの解析をすることが出来る。速度論的に解析することにより分子の結合力を数値化して評価することが可能である。その為本研究室では下記条件を満たした機器が必要である。

- (a) ラベルフリーかつリアルタイムで、カインेटクス解析が可能であり、マイクロ流路を持たない測定方法であること。また、精製・希釈等の調製ステップを省きダイレクトに測定することによりデータのばらつきを抑えること。(Dip and Readアッセイ)
- (b) 検出可能分子量として150Da以上であること。
- (c) 15°C~40°Cの範囲でサンプルの温度制御ができること。
- (d) 貴重なサンプルを扱うため、必要サンプル量を少なく済ませられるよう、96wellプレートでの測定ができ、必要サンプル容量は、200 uL以下であること。

## 3. 要求仕様

- (a) ラベルフリーかつリアルタイムで、カインेटクス解析が可能であり、マイクロ流路を持たない測定方法であること。また、精製・希釈等の調製ステップを省きダイレクトに測定することによりデータのばらつきを抑えること。(Dip and Readアッセイ)
- (b) 検出可能分子量として150Da以上であること
- (c) 15°C~40°Cの範囲でサンプルの温度制御ができること
- (d) 96wellプレートでの測定ができ、必要サンプル容量は、200 uL以下であること

## 4. 搬入、据付、調整及び保守

- (a) 下記の納入場所の指定位置までの搬入、据付調整を行うこと。ただし、指定場所への立ち入りに関しては担当者の指示に従うこと。
- (b) 供給者は納品検収時に当該設備が仕様を満たしていることを確認、記録すること。
- (c) 搬入、据付に必要な工具及び付属品は供給者が準備すること。

## 5. その他

- (a) 納品場所  
神奈川県川崎市川崎殿町3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター 2305号室
- (b) 納入期限  
2023年3月24日
- (c) 検査及び引渡し  
本仕様書に基づき、担当職員の立合いのもとで、納入検査を受けるものとし、検査合格をもって引渡しを行うものとする。
- (d) 本装置の保証期間は、検査を完了してから1年間とし、この期間中に生じた故障等不具合については発注者の故意又は過失を除き、無償にて修理又は交換等の処置を速やかに行うものとする。